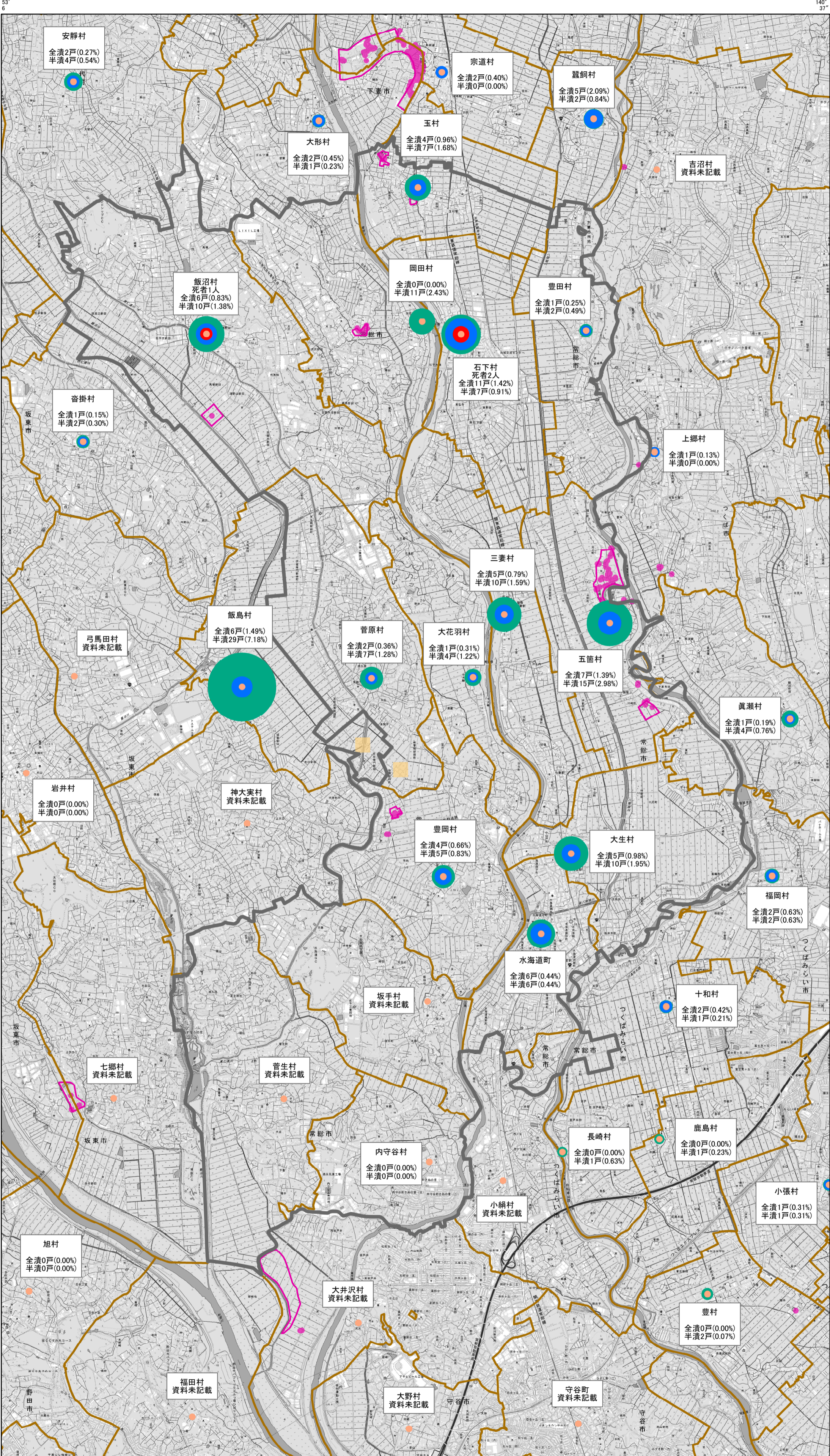


平成二十八年 度 調 査

平成二十九年 三 月 発 行

国土交通省 国土政策局



### 凡例 Legend

1. 大正12(1923)年関東地震による人的被害・建物被害

- 旧町村役場の位置
- 人的被害(死者)
  - 1 (赤)
  - 2 (赤)
- 住宅全潰(戸)
  - 1 ~ 6 (青)
  - ~ 11 (青)
- 住宅全潰と半潰の合計(戸)
  - 1 ~ 8 (緑)
  - ~ 16 (緑)
  - ~ 35 (緑)

大正12(1923)年関東地震発生当時の行政区及び行政名

- 行政界 水海道町 行政名

【資料】

1. 請井孝文、武村雅之(2004) 関東地震(1923年9月1日)による被害要因別死者数の推定、日本地震工学会論文集4(4)
2. 請井孝文、武村雅之(2002) 関東地震(1923年9月1日)による木造住家被害データの整理と震度分布の推定、日本地震工学会論文集2(3)
3. 旧版地形図
  - 5万分1地形図「船壁」明治39年測図(明治43.10.30発行)
  - 5万分1地形図「龍崎」明治39年測図(明治42.4.30発行)
  - 5万分1地形図「水海道」明治40年測図(明治42.8.30発行)
  - 5万分1地形図「土浦」明治38年測図(明治40.11.30発行)

2. 地震による液状化現象

大正12(1923)年関東地震における液状化

- 液状化地点

【資料】

1. 地質調査所(1925):関東地震調査報告第1

平成23(2011)年東北地方太平洋沖地震における液状化

- 液状化地点
- 液状化範囲

【資料】

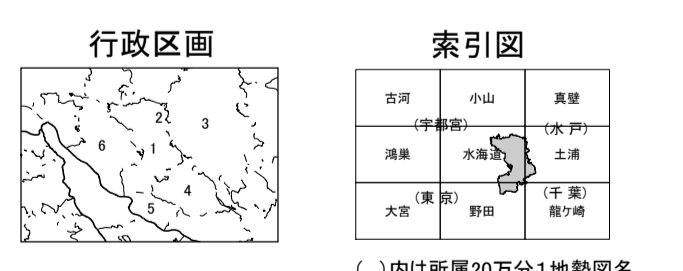
1. 国土交通省関東地方整備局・公益社団法人地盤工学会(2011):東北地方太平洋沖地震による関東地方の地盤液状化現象の実態説明報告書

【その他】

- 常総市の行政区画

### 摘 要

1. 経緯度の基準は世界測地系
2. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
3. 作業機関 国際航業株式会社
4. 背景地図 電子地形図25000 守谷(平成28年3月調製) 電子地形図25000 藤代(平成27年12月調製) 電子地形図25000 水海道(平成28年2月調製) 電子地形図25000 石下(平成27年11月調製) 電子地形図25000 谷田部・上郷(平成28年1月調製)
5. 対応する二次メッシュコード 533977,534070,543907,543917,544000,544010



茨城県

- 1.常総市 2.下妻市 3.つくば市 4.つくばみらい市 5.守谷市 6.坂東市



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平28情福、第411号) この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)を使用した。(承認番号 平28情使、第1169号)」